

新

たなニーズに対応し、活力に満ちた魅力的なまちづくり

たな時代に向け、力強く進み続けるまちづくり
たな視点で、だれもが快適に安心して暮らせるまちづくり



▲駐車場に多くの車が並ぶ JR 登別駅前広場

JR 登別駅の
エレベーター等の設置

4月1日から引き上げる宿泊にかかる入湯税率の引き上げ分を観光開発基金に積み立て、当面はJR 登別駅のエレベーター等の設置を最優先として、引き続き、北海道旅客鉄道株式会社と費用負担や実施時期など、具体的内容について協議を進めていきます。

JR 登別駅周辺の整備

安全性や利便性の高いJR 登別駅前広場の整備に向けて、令和2年度中の都市計画変更に向けて事務を進めるほか、JR 登別駅周辺の商店街の賑わい創出や、広域的な観光インフォメーション機能の強化に加え、アイヌ文化などの情報発信、コミュニティ機能の強化を図るため、『(仮称) 登別市情

報発信拠点施設』の本体工事を見据えた実施設計を進めます。

市内経済の活性化

登別商工会議所と連携し、商店街活性化支援事業補助金を継続するとともに、地域社会の発展に重要な役割を担っている商店会などが実施する、地域性を生かした事業や地域の賑わいづくりを支援していきます。

また、創業スクールなど、創業支援事業の中心的な役割を担う登別商工会議所を支援するとともに、引き続き、事業所開設費補助金や空き店舗活用事業補助金の交付により創業者の負担を軽減し、新たな創業による地域経済の活性化が図られるよう取り組んでいきます。

登別ブランド

登別ブランド推奨品が一度に味わえる『登別ブランドまるしえ』の開催や、推奨品を活用したアレンジレシピ集を作成、販路拡大に向けたインターネット販売などについて、支援していきます。

農業の振興

全国の食糧生産基盤としての役割を果たせるよう、事業者に対し、必要な支援を行うほか、豊富な一

次産品を最大限に活用し、学校給食や市内の飲食店での提供など、地元での消費を高める仕組みづくりを検討します。

アイヌ政策の推進

『登別市アイヌ施策推進地域計画』に基づき、国のアイヌ政策推進交付金を活用して、登別温泉地区とウポポイを結ぶ都市間高速バス路線の開設や本市におけるアイヌ文化の理解促進や認知度向上に資する事業などを行っていきます。

ウポポイ開設を生かした取り組み

登別国際観光コンベンション協会などの関係団体と連携して、海外で先住民文化や歴史に興味関心が高いとされる欧米の学校のほか、東北地方の中学校や首都圏以西の高等学校の教育旅行について誘致するなど、引き続き、国内外からの誘客と観光客の滞在時間の延長を目指します。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催を生かした取り組み

障がいのある選手との交流や市内のバリアフリー化を促進することにより、障がいのある方も、安



▲アイヌ文化の振興や普及、啓発に
取り組むシンボルとして市民会館
に設置されたアイヌ文様タペストリー

全安心に暮らすことができるまちづくりを進めるため、『共生社会ホストタウン』への登録を目指します。

登別市は、デンマーク王国のホストタウンになっていることから、公共施設などに応援ブースを設置するとともに、パブリックビューイングの実施に向けて調整します。また、四五都市連絡協議会を形成する東京都福生市、滋賀県守山市と三市合同で、市内の小学生をパラリンピックの陸上競技観戦に派遣し、子どもたちの記憶に深く刻まれるよう取り組んでいきます。

多文化共生の推進

市内中学生や登別アイヌ協会の関係者などを、友好都市であるさいパン市に派遣し、先住民文化の尊重や共存の様子を学ぶことで、本市における多文化共生社会づくりを担う人材を育成します。

共生社会ホストタウン…共生社会の実現のため、パラリンピアンとの交流をきっかけに、ユニバーサルデザイン
のまちづくりや心のバリアフリーの取り組みを実施するホストタウン